

---

# **死を目指して真実を知る**

†柚月†

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

死を目指して真実を知る

### 【NZコード】

N7246C

### 【作者名】

十袖月十

### 【あらすじ】

心がわからない主人公、藤川唯…そんな彼にはなにもかもの真実を知る能力を持っていた…彼の雨川町の悲しき怪事件の真相を知る理由とは…?

〔プロローグ〕（前書き）

プロローグ

## 【プロローグ】

本をとつてはすぐに本棚に戻す…

それを僕は永遠と繰り返していた。

僕の心に響く本は無いのだろうか。

1年前から毎休みと放課後はずつとこの行為を繰り返していたが…

いまだに

「本」が見つからない

つまりない本しか置いていない…。

物語や、科学の本、みんなが呼んでいる本になど僕は興味は無い。

本棚にある本に興醒めしながらも、探し続けていた…

心に響く本を

ふと、後ろから声が聞こえた。

僕は手を止めた。

聞き慣れている…

声の主は幼なじみの朱音だった。

「…また探してるの？よく飽きないわね。」

朱音は呆れたように僕を見る。

僕は無視して、

「本」探しを再開した。

朱音はため息をつき

「いつもあなたはそうね

と、呟いた。

そして朱音も本棚を漁り始めた。

「一体何の本を探してるの?」

その質問は昨日も聞いてきた  
そして答えた筈だ

僕は朱音を静かに見つめた

「…心に響く本だったわね?」

まるで泣きそうな子供をなだめるように優しくて言つた。

僕はその言葉に酷く苛ついた。

…感情は表に出せないが…

窓から茜空の日の光が射し込む…

朱音が本探しに夢中な中、僕は静かに図書室を出て行った…

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n7246c/>

---

死を目指して真実を知る

2010年11月27日18時13分発行